



## 学長挨拶

札幌保健医療大学  
学長

大日向 輝美

長かった冬が去り、北の美しい季節が巡って参りました。保護者の皆様におかれましては、益々清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より本学の教育研究活動にご理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本学は、2024年3月16日に卒業証書・学位記授与式を挙行了しました。今年度は看護学科100名、栄養学科41名を送り出しました。開学10周年となった記念すべき2023年度の卒業生を送り出すにあたり、和文と英文を一組とする新しい様式に変更した卒業証書・学位記を、卒業生一人ひとりに手渡しました。様式の変更は、今後、ますます国際的な協調や連携が進み、卒業生の活躍の場は世界に広がるであろうこと、またそうなることを期待して行ったものです。新たな卒業証書・学位記を与えられた卒業生が、世界に眼を開き、広い視野をもって、人々のよりよい健康のために力を尽くしてくれるよう願っております。

4月3日には看護学科第12期生77名、栄養学科第8期生47名の新入生、栄養学科3年次編入生2名が入学し、

希望にあふれる大学生生活のスタートを切りました。本学に限らず、国家試験受験資格を付与する保健医療系大学の教育課程は密であり、4年間に身に付けなければならない知識・技術は膨大です。まずはしっかりと勉強し、4年後には国家資格を有する専門職として社会に巣立ってみたいと思います。一方で、学生時代だからこそ可能な様々な活動に積極的に取り組み、人として大きく成長できる充実した4年間にしてほしいと思います。

なお、2023年度の看護師・保健師、管理栄養士の国家試験結果につきましては、敢えてお知らせしておかなければなりません。本学の合格率は、看護師85%、保健師100%、管理栄養士42.1%であり、看護師、管理栄養士は全国養成大学の合格率(看護師95.6%、管理栄養士80.4%)を大きく下回る結果となりました。大学としては、国家試験対策を検証し起死回生を図るべく教職員一丸となって取り組んでいるところでありますが、学生自身が粘り強く学習に向き合うことが何にも増して重要です。試験勉強は4年生になってから行うものではなく、低学年からの積み重ねが結果に影響することを踏まえて、腰を据えて勉強してもらいたいと思います。保護者の皆さまには温かく見守っていただきつつも、時には厳しく背中を押していただきますようお願いいたします。

学生たちが生き活きと大学生活を送ることができるように、教職員一同、学修支援・生活支援の一層の充実に取り組んで参りますので、今後ともご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 学科長挨拶



看護学科学科長  
近藤 明代

看護学科では教育理念「人間力教育を根幹とした医療人の育成」のもと、看護師教育と保健師教育(選択)をしています。

現在、人生100年と言われる中で、看護職には多くの期待が寄せられています。

その期待に応える私たち看護師・保健師にとって、人々の健康と生活を深く理解することはとても重要です。そのために、大学では多くの仲間や教員とたくさん語る中で様々な考えを学び、看護師・保健師としての知識と基本的な実践力を身につけてください。

「看護師・保健師になる!」という目標に向けて、一緒に頑張りましょう。



栄養学科学科長  
百々瀬いづみ

栄養学科では、食と栄養を科学的に学び、地域で暮らす人々の健康増進・疾病治療に役立つ専門職「管理栄養士」や、未来を担う子供たちへ食育を行う「栄養教諭」を輩出しています。学生たちが卒業後に社会で活躍するために必要な実践力を培うため、本学科では、大学農場「WILL FARM」で作物の栽培・加工・食育活動や、プロスポーツ選手たちの栄養サポートやチーム医療の体験を取り入れています。食に関するサークルやボランティア活動も活発で、学生たちはこれらを通じて、管理栄養士として働く自分の姿を重ねながら夢に向かって歩んでいます。

## CONTENTS

学長挨拶	
学科長挨拶	1
学位記授与式	
修士課程状況	2・3
学内活動	4・5
国家試験結果	
就職・進学先一覧	6・7
2024年度入試結果	
担当教員	8



## 2023年度卒業証書・学位記授与式を挙



卒業証書・学位授与式当日

2024年3月16日(土)、札幌保健医療大学卒業証書・学位記授与式をか  
ける2・7(札幌市中央区北2条西7丁目)にて挙りました。今年度は保健  
医療学部看護学科100名、栄養学科41名を送り出しました。

在学を代表して、栄養学科 佐々木花さんが送辞、卒業生を代表し  
て看護学科卒業生 福澤佳乃さんが謝辞を述べました。謝辞では、コロナ  
ウイルスのまん延により、制限された大学生活を経験したからこそ、友人  
と笑いながら語り、みんなと一緒に意見を言いながら授業を受ける大学  
生活は、本当は当たり前の生活ではなく、安心して暮らすことのできる環  
境や社会が整っているからこそ存在するのだということを強く意識したこ  
と、また、同じ目標を持ちながら支え合い、共に成長していくことができ  
る大切な仲間、そして不安や悩みをいつでも親身に聞いてくださった温かい  
先生方に出会うことができ、仲間や先生、家族の励ましがあったからこ  
そ、これまで看護や栄養について楽しく学ぶことができた多くの方への  
感謝が述べられました。

### 大学院保健医療学研究科 保健医療学専攻修士課程の状況

2023年4月に開設した本研究科には、1年生3名が入学  
して在学学生は6名となりました。看護職(看護師・保健師)、  
栄養職(管理栄養士)での経験を活かし、保健医療学分野  
の課題等を共に学習しています。

専門性を高めるとともに、実践力と研究力、教育力を有す  
る人材を育成しています。



フィールドワーク成果発表の様子

## 小寺 美優（札幌新川高校卒）

就職先: せたな町



4年間を振り返ると、コロナ禍のなか大学生活が始まり、慣れないリモートでの授業や課題をこなしていく毎日は、先が見通せずにとっても不安だったことを思い出します。入学前に想像していた大学生活とは全く異なるものでしたが、遊んでいる間もなく、すぐに臨地実習が始まり、あっという間の学生生活だったなと思います。実習やテスト期間は本当に心が折れそうになることもありましたが、辛いときには、愚痴を言い合いながら、時には励まし合いながら、互いに支え合って乗り越えていける友人がいたからこそ、乗り越えることができました。また、病院実習で関わった多くの患者さんや医療従事者の方々、地域実習で関わった地域で生活する方々から、たくさんの温かい言葉をいただき、何度も救われましたし、励みになりました。看護学生は本当に大変で辛いこともたくさんありますが、実習を通して人と関わることで、やりがいや楽しさに気付かされます。傍で支えてくれる家族や友人、これから出会う仲間を大切に、支え合いながら乗り越えていってください。応援しています。

## 中垣内 里佳（とわの森三愛高校卒）

就職先: タムスさくらの杜江戸川



本学を卒業するにあたり、大学生活の4年間は本当にあっという間でした。大学4年間で学んだこととして一番は、管理栄養士が社会で必要とされている場の多さについてです。私はスポーツ栄養に興味を持ったことがきっかけで管理栄養士を目指しましたが、大学で学んでいくうちに様々な病態やライフステージに合わせた食事、学校での食育、地域住民の健康増進等、幅広い場面で管理栄養士が必要とされ、同時に食事がいかに人間にとって重要なものを学びました。今後国家試験を受ける後輩のみなさんは、時には挫けそうになることもあるかもしれませんが、努力した過程は必ず自分の財産になると信じ、前向きに頑張ってください。社会人になる前のこの4年間は、将来像を考えながら自分と向き合うとても貴重な時間だったと感じます。先生方や友人、家族の支えがあって有意義な大学生活を送ることができ、感謝しています。社会人になって、壁にぶつかるとも思いますが、何事にも向上心を持って自行動し、対象者に必要とされる管理栄養士を目指します。

## 宝福 暖ノ華（札幌啓成高校卒）

進学先: 日本赤十字秋田看護大学 大学院看護学研究科

4年前、新型コロナウイルスが大流行し、私たちは入学式も学祭もサークルもない「コロナ世代」として学生生活を送りました。2年次まで同級生との交流は厳しく制限され、たまに対面授業も設けられましたが名前と顔がしばらく一致しないといった、不思議な期間が続きました。しかし、3年次になって対面授業が主流となったとき、さすが看護職を目指している者同士といひましょか。みるみる打ち解け、あっという間に看護を極める仲間となりました。時にはさぼったり息抜きをしながら「コロナ世代」を活かした看護を考え、互いに支え合い、授業も臨時実習も乗り越えてきました。ここまでこれた私たち2023年度卒業生はとても強いと思います。

新型コロナウイルスの拡大に伴い、様々な制限を設けながらも可能な限りの演習や実習、イベントを組んでくださった教職員の皆様、本当にありがとうございました。

この4年間で積み上げてきたものと思い出を胸に、新たなステージで精進していきたいと思ひます。

## 森野 優奈（札幌清田高校卒）

就職先: 株式会社 トモズ



まず、4年間を通してお世話になりました教職員の方々や同級生の皆、両親、学外の友人など、全ての方々に感謝申し上げます。本学での4年間は私の人生において一番の転機と学び、成長の日々でした。入学当初、新型コロナウイルスの流行によりオンラインでの授業になり、私の志望していたサークル活動やスポーツ栄養について学ぶことが出来ず、思うような大学生活を送れませんでした。希望の就職先ややりたいことがなかなか見えない日々が続きました。そうした中、オンライン授業でもこまめに連絡をくださり、週2回程しかない学内実習の時にも私達に学びや大切なことを伝え続けて下さった教職員の皆様を支えられ、無事卒業を迎えることが出来ました。

私は、4年間の学びの中で、医療は予防の時代であり、個人の身体に合わせた最適な食事をする事で、不調にならない、病気にならない身体づくりができることを学びました。食のプロフェッショナルである管理栄養士は、病院や介護施設だけではなく、様々な場面で求められるようになっていっていると感じております。私はドラッグストア業界での管理栄養士のあり方を追求し、「ドラッグストア管理栄養士」をより多くの方に知ってもらい、お客様により身近な管理栄養士として栄養の大切さを伝えていきたいと考えております。この目標が出来たのも、学びの環境を用意して下さった両親や栄養の大切さや奥深さについて学ばせて下さった教職員の皆様、実習先でお世話になった管理栄養士の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

4月からは育ってきた大好きな北海道を離れ、社会人として日々学び、葛藤しながら精進していきたいと考えております。そして、関わってくださる全ての方々に感謝を忘れず、周りの方々に大切に守られる人間になれるよう努めて参ります。

ご卒業おめでとうございます

## 2023年6月WILLガーデン

4号館正面玄関前の花壇がリニューアル。登校した学生を美しい花々が出迎えます。



## Grow-up Ceremony

看護学・栄養学の専門性を深めていく2年次に「人間力のある専門職業人(看護師、保健師、管理栄養士)を目指す者として職業意識を高め、その役割・責任の自覚を促すことを目的に開催しています。

2023年度の特別講演は、本学初代学長であり、名誉教授の稲葉佳江先生をお招きし実施。講演終了後、両学科の代表学生から今後の学修に向けた決意の宣誓がありました。



## オープンキャンパス

2024年度は6/8(土)、7/20(土)、8/3(土)、8/24(土)(入試説明会)、9/14(土)、11/23(土)、2025/3/22(土)に開催予定です。毎年、多くの学生たちも参加し、学内の様子を公開しています。



健康管理室の様子

## 健康管理室

ケガの応急手当、体調がすぐれないときの休養のほか、予防接種の連絡、健康づくりに関する相談・指導を行っています。

## 学生相談室

専門のカウンセラーが、学校生活、不安や悩みの相談・アドバイスをを行い、一緒に問題解決にあたります。



## 第9回札幌祭

模擬店や縁日、野菜販売など、学生たちが工夫を凝らし開催されました。

看護学科、栄養学科の学生と教員が地域の皆さんの健康づくりをサポートするヘルスコンディションチェック、札幌丘珠高校の生徒が出演した「書道パフォーマンス」など、地域の方々も参加いただきました。

教育フォーラム「地域の教育～これからの考える～」と題して、保育園、小学校、中学校、高校、大学の地域連携について意見交換が行われました。



給食経営管理実習の様子



看護授業の様子

## 授業の様子

看護学科・栄養学科の学生は、様々なカリキュラムを学んでいます。2023年度は、コロナウイルスなどの感染に留意しながら、学内で学ぶことができました。



## 公開講座

保健医療の人材資源を活用して、札幌市民の健康生活に寄与することを目的に毎年2回、公開講座を開催しています。

- |     |     |   |             |
|-----|-----|---|-------------|
| 第1回 | 日時  | 2023/6/24(土)                              | 14:00~15:00 |
|     | テーマ | 食物アレルギーの正しい理解と対応                          |             |
|     | 講師  | 保健医療学部栄養学科 教授 医学博士 板垣 康治                  |             |
| 第2回 | 日時  | 2023/10/28(土)                             | 11:00~12:00 |
|     | テーマ | いきいき暮らすための身体の使い方を知ろう!<br>腰痛を予防する姿勢ってどんなの? |             |
|     | 講師  | 保健医療学部看護学科 准教授 首藤 英里香                     |             |



## インスタフォトコンテスト

最優秀賞

葛西 瑛斗「トウモロコシ収穫」

年に1度インスタフォトコンテストを実施しています。その他にも様々な情報を発信していますので、ぜひご覧ください。



## 看護学科3年次懇親会

2023/5/17(水)にガイダンスと懇親会が学年担任を中心に企画され、午前中は、実習に対する心構え、卒業生のメッセージ動画を視聴しました。午後はコロナ禍で減少していた交流機会を設けるためにチーム対抗のレクリエーションが行われました。



# 2023年度国家試験結果

## ◎看護学科(新卒)

第113回看護師国家試験は、  
本学から100名が受験し85名が合格しました。

本学合格率

85.0%

第110回保健師国家試験は、  
本学から19名が受験し19名が合格しました。

本学合格率

100%

## ◎栄養学科(新卒)

第38回管理栄養士国家試験は、  
本学から38名が受験し16名が合格しました。

本学合格率

42.1%

## 就職先一覧

### 看護学科

小樽掖済会病院、札幌東徳洲会病院、札幌山の上病院、名寄市立総合病院、イムス札幌消化器中央総合病院、札幌西円山病院、帯広厚生病院、手稲溪仁会病院、札幌医科大学附属病院、札幌徳洲会病院、JCHO札幌北辰病院、札幌厚生病院、市立釧路総合病院、華岡青洲記念病院、JCHO北海道病院、獨協医科大学埼玉医療センター、北海道勤労者医療協会、仁木町、札幌孝仁会記念病院、新ひだか町、札幌西円山病院、KKR札幌医療センター、愛心メモリアル病院、北光記念病院、JR札幌病院、せたな町、JCHO新宿メディカルセンター、横浜市立大学附属病院、三井記念病院、札幌北楡病院、北海道内科リウマチ科病院、市立札幌病院、むかわ町、札幌溪仁会リハビリテーション病院、五稜会病院、京極町、西宮渡辺病院、釧路赤十字病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、道立病院局(コドモックル)、倶知安厚生病院、東京女子医科大学病院、東邦大学医療センター大橋病院、札幌南一条病院、札幌禎心会病院、国立病院機構災害医療センター、新さっぽろ脳神経外科病院、イムス札幌内科リハビリテーション病院、愛全病院、帯広厚生病院、札幌東徳洲会病院、札幌秀友会病院

### 栄養学科

社会福祉法人湖星会、H・Nメディック(新さっぽろ)、富士産業株式会社北海道事業本部、イムス札幌消化器中央総合病院、浅田給食株式会社、Kコンフェクト株式会社、大阪市生野こもれび保育園、仁木町立仁木小学校、株式会社コクミン、認定こども園西町さつき保育園、(株)チャームケアコーポレーション、日糧製パン株式会社、日清医療食品株式会社、ちゅうわ清田保育園、あいりんく保育園(新札幌)、株式会社アドバイス(カーブス)、南富良野大乗会、社会福祉法人どろんこ会、KKR札幌医療センター、タムスグループ、東京中央美容外科、株式会社LEOC、札幌時計台雲母保育園、H・Nメディック(さっぽろ東)、和寒町、札幌伏古かしわ保育園、株式会社トモズ、道南ロイヤル病院、和弘食品株式会社

※順不同

本学就職率

100%

※就職希望者に対して

## 当学の就職支援

本学では学生一人ひとりが自己の目標を明確にして、生涯学習しつづける専門職業人の育成を目指しています。

入学から卒業まで、トータルなサポートを実施します。担当教員、キャリア開発委員会、キャリア支援室が連携し、学科全体で学生個々の個性と適性を活かした就職指導を行っています。



## 佐藤 桃花 (岩見沢東高校卒)

就職先:手稲溪仁会病院



4年間の大学生活は実習や試験勉強など大変なこともありましたが、支え合える友人とともに乗り越え、ともに卒業することができて嬉しく思います。4月からは看護師として病院で働く

こととなりますが、新たな環境でも多くのことを学び、力に変えていき、思いやりの心を持った看護師になれるよう日々努力を積み重ねていきたいです。大学で学んだ多くのことを忘れずに頑張ります!

## 三上 日和 (士別翔雲高校卒)

就職先:和寒町



大学での4年間の生活は新型コロナウイルスの影響によりできないことが多く不自由な生活が続きましたが、友人や家族のおかげで楽しく過ごすことができました。

4月から多くの人達の健康的な生活を、食を通して支えるお仕事をさせていただけることを大変嬉しく思います。管理栄養士としての資格を活かし、食を通してたくさんの人と関わり寄り添い、多くの人に喜んでいただける管理栄養士になれるよう頑張ります。

## 高橋 愛梨 (北海学園札幌高校卒)

就職先:市立札幌病院



本学の4年間は、試験や課題、実習など、大変なこともありましたが、いつもやさしく丁寧にご指導頂いた先生方や、悩みを共感できる友人といっしょに歩み続けることができ、楽しく過ごす

ことができました。そして無事卒業式を迎え、日々支えてくれたみんなに感謝で胸がいっぱいです。

4月からは自分の力で職務に励む日々不安もありますが、4年間で得た学びや気づきを活かし、優しく温かい看護ができるよう日々成長していきたいと思ひます。

## 中村 杏 (遺愛女子高校卒)

就職先:札幌時計台雲母保育園



入学当初はコロナウイルス感染症の影響で、栄養学科のみんなと仲良くなることすら難しい状況でした。しかし、対面授業や実習などを通して支え合える友人と出会い、家族や先生

方の支えもあって無事に卒業式を迎えることができました。本当に感謝しています。

4月からは保育園で、食を通して子どもたちの成長に貢献できるよう、大学生活での経験を忘れずに頑張っていきます。

# 2024年度入試結果

看護学科						
入試区分	募集人数	志願者	受験者	合格者	入学者	倍率
総合型前期	10	16	15	15	14	1.0
学校推薦型	45	31	31	31	31	1.0
一般前期	A日程	25	79	74	70	1.1
	B日程	7	35	29	28	1.1
一般後期	4	5	5	5	2	1.0
共通テスト利用	前期	5	49	49	49	1.0
	中期	2	3	3	3	1.0
	後期	2	2	2	2	1.0
合計	100	220	208	203	77	1.1

※入学者には追加合格者を含む

栄養学科						
入試区分	募集人数	志願者	受験者	合格者	入学者	倍率
総合型	前期	15	31	31	31	1.0
	後期	5	2	2	2	1.0
学校推薦型	35	10	10	10	10	1.0
一般前期	A日程	10	4	4	4	1.0
	B日程	5	0	0	0	-
一般後期	2	2	2	2	1	1.0
共通テスト利用	前期	4	10	10	10	1.0
	中期	2	0	0	0	-
	後期	2	0	0	0	-
社会人	若干名	2	2	2	2	1.0
合計	80	61	61	61	47	1.0

# 2024年度担当教員

看護学科			
教家子	授裕	講伊	師円
大日	正美	小川	藤子
河崎	輝子	作並	克紀
木津	和子	佐々	亜めぐ
近藤	美代	園本	典明
齋藤	香枝	吉田	祐
服部	力		
藤井	瑞恵	助池	航平
山本	文子	野橋	正樹
	勝則	武川	美登
准安	授子	谷山	まど
小武	昭尋	長星	桂
首中	香依	横	
	依		
	英真		
	里		
	依		

栄養学科			
教安	授昌	講安	師実
板垣	治子	岩部	裕乃
岡本	隆子	家久	衣志
加川	子恵	井久	隆つ
坂千	恵志	渡辺	い
百山	み子	尾田	
		米	教音
准金	授里	助村	央
植松	司子	阿長	咲実
		中	手子
		村	子樹
			知泰
			美

## 2024年度入学式

2024年4月3日(水)、2024年度札幌保健医療大学入学式をかでの2・7(札幌市中央区北2条西7丁目)にて挙行し、保健医療学部看護学科12期生77名、栄養学科8期生47名、編入学生2名、大学院入学生3名が新たな学生生活をスタートさせました。

